

文の組み立て特訓

修飾・被修飾専科

もくじ

「修飾・被修飾専科」について……………	2
このテキストのつかい方……………	3
修飾語 1……………	4
問題 一……………	9
修飾語 2……………	14
問題 二……………	15
テスト一……………	20
被修飾語 1……………	22
問題 三……………	25
被修飾語 2……………	29
問題 四……………	30
テスト二……………	33
呼 応……………	35
問題 五……………	37
テスト三……………	40
解答……………	42

難易度	1	2	3	4	5	受験	難
	←————→						

「文の組み立て特訓 修飾・被修飾専科」について

「文の組み立て特訓」は、言葉のかかり方（修飾・被修飾の関係）を徹底して学習することで、文意を正確に読み取る力を養い、国語力を向上させることを目的としたテキストです。

このテキスト「修飾・被修飾専科」は、修飾・被修飾の関係を正確にとらえることを学習するテキストです。ですから主語・述語の関係も修飾・被修飾の関係の一つとして考えて進めていくように作られています。（所有格、目的格などと並んで、主語も、主格という格の一つであるという文法上の考え方があり、それは非常に納得できないのですし、修飾・被修飾の構造を理解するには、まずは主語・述語を特別扱いしない方がよいので、本書では主語・述語も修飾・被修飾の一つとして考えさせるように作りました。主語・述語を良く理解したい方には「サイバー国語シリーズ二十九『主語・述語専科』」をお勧めします。また、主語・述語、修飾・被修飾の関係をあわせて理解したい方には「サイバー国語シリーズ一『文の組み立て特訓』」をお勧め致します。）

対象は、およそ小学校中学年以上と想定しています。学年によっては、まだ習わない漢字も使われていますが、がんばって覚えながら学習するようにしましょう。

このテキストは読解力を高める事を第一の目的としたテキストで、文法の学習書ではありません。従って、問題文はおよそ文節で区切ってはいますが、文法上の文節と必ずしも一致するものではありません。

また「？」は、本来日本語の表記には使わない記号ですが、疑問文であることを明確にするために、本書では使用しています。

難しいと思われる問題についても、ヒントをあげていただくとよいでしょう。ただしいずれの場合も、子どもに達成感を持たせるために、各問、最後は子どもに答えさせるようなヒントにして下さい。

問題一、次の文の**太字**の言葉を修飾（くわしく説明）している言葉を、全て書きぬいて答えなさい。

1、とても **楽しい** 一日だった。

2、とても **楽しい** 一日だった。

3、犬が **大きな** 声で ほえている。

4、真っ赤な **太陽**が 輝いている。

5、小さな **子ども**が 走っている。

6、父の **大きな** くつを はいてみた。

7、冷たい **強い** 風が ふいています。

8、冷たく **強い** 風が ふいています。

問題三、次の**太字**の言葉が修飾（くわしく説明）している言葉を、書き抜いて答えなさい。

1、**今日は** 私は 久しぶりに 河原に 散歩に 行こう。

2、今日は **私は** 久しぶりに 河原に 散歩に 行こう。

3、今日は 私は **久しぶりに** 河原に 散歩に 行こう。

4、今日は 私は 久しぶりに **河原に** 散歩に 行こう。

5、今日は 私は 久しぶりに 河原に **散歩に** 行こう。

6、**今日も** 私は 台所で 野菜を きざんでいる。

7、今日も **母は** 台所で 野菜を きざんでいる。

8、今日も 母は **台所で** 野菜を きざんでいる。

問題五、次のまちがった各文を、太字の言葉に呼応（こおう）するよう
に、まちがいの部分に線を引いて、横に書き直しなさい。

例、君の 行いは、**決して** 許されないだろう。
許されるだろう。

1、**どうやら** おとうとは おねしよを してください。

2、**とても** ぼくには そんなことは できる。

3、**どうして** あなたは そんなことを しますね。

4、天気予報が **必ずしも** 当るはずだ。

5、**たとえ** 雨が 降ったら、 **遊びに** 出かける。

6、**なぜ** 人は 他の 生き物を 殺します。

7、明日 私の 家に **ぜひ** 来られますか。